



令和5年度の重点取り組み

令和5年度の新たな門出を迎えました。

新たな場所、新たな環境で、新生活をスタートされる町民の皆様や、それを見守るご家族の方もいらっしゃると思います。

新庁舎は9月の開庁に向けて着実に進捗しております。耐震性の確保や浸水対策、太陽熱を利用する空調機器の導入など庁舎のハード面での整備に続いて、マイナンバーカードを活用し、住民票などの発行申請書記入を省力化できるシステムの導入など、新たな住民サービスの向上を図ってまいります。

さて、本町は人口が5年間で1,000人近く増加しています。また、7年連続で人口の自然増と社会増を維持する見込みです。

こうした人口の増加を維持していくため、より多くの方々に「海田町に住みたい、住み続けたい」と思ってもらえるよう、令和5年度の当初予算を編成いたしました。

それでは、今年度の町の重点取り組みを紹介します。

子育て支援の充実については、かいた版ネウボラの中で、伴走型相談支援を2月から開始し、相談支援の充実と、出産・子育て応援給付金による経済的支援を一体的に実施するとともに、乳幼児等の医療費助成について、通院費の助成の対象を中学校3年生までに、令和6年1月から拡大します。これらの取り組みにより、全ての妊婦や子育て世帯が安心して出産・子育てできるまちづくりを推進してまいります。

高齢者福祉については、高齢者いきいき活動ポイント事業や、通いの場への支援を行い、高齢者一人ひとりが生きがいを持ち、住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らせる社会の実現を推進してまいります。

これら幅広い世代の住民の皆様に、生涯にわたって「暮らしやすさ」を実感していただくとともに、持続可能なまちづくりに、職員と一丸になって取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今月の休日診療当番医

※診療科目外の症状については、対応できない場合があります。当日の新聞で、変更の有無や町外の当番医を確認してください。

4月 2日(日)	津田産婦人科クリニック	(南幸町 ☎821-0303)
4月 9日(日)	菊川皮ふ科医院	(蟹原 ☎823-7111)
4月16日(日)	岸本医院	(窪町 ☎823-6298)
4月23日(日)	くすおか整形外科クリニック	(新町 ☎824-0505)
4月29日(土・祝)	山本整形外科病院	(堀川町 ☎822-3000)
4月30日(日)	海田心療内科・メンタルクリニック	(新町 ☎823-5500)

広島県内の当番医は「救急医療Net Hiroshima」【<http://www.qq.pref.hiroshima.jp/>】で確認できます。

広島県小児救急電話相談(毎日19時～翌8時)(こどもの救急電話相談)(☎#8000または☎505-1399)

小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。

救急相談センター広島広域都市圏(24時間)(☎#7119または☎246-2000)

看護師が緊急性や応急手当の方法、適切な医療機関などについて電話でアドバイスを行います。

救 急 診 療

- 広島市立舟入市民病院(広島市中区舟入幸町14-11 ☎232-6195)小児科(24時間)
- 広島市立広島市民病院(広島市中区基町7-33 ☎221-2291)歯科・歯科口腔外科を除く科目(24時間)
- 安芸市民病院(広島市安芸区畑賀2-14-1 ☎827-0121)
内科または外科(土・日曜、祝日18時～23時)※診療科目については、当日電話で確認してください。
- 千田町夜間急病センター(広島市中区千田町3-8-6 ☎504-9990)内科(15歳以上)・眼科・整形外科・外科(19時30分～22時30分)
- 広島口腔保健センター
(広島市東区二葉の里3丁目2-4 ☎262-2672)歯科(日曜・祝日・お盆・年末年始9時～15時)
- 広島県小児救急医療電話相談(こどもの救急電話相談)(☎#8000または☎505-1399)
小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。(毎日19時～翌8時)